

## 令和5年度 管理運營業務点検報告書

対象施設	平沼集会所
対象期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日
指定管理者	一般社団法人 西区区民利用施設協会
実施日	令和5年8月3日、11月9日、令和6年2月9日、6月11日
点検方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・施設から定期的に提出される報告書類確認による点検</li><li>・施設に訪問し、ヒアリング及び館内巡視点検を実施</li></ul>
講評	<ul style="list-style-type: none"><li>・新型コロナウイルスの第5類移行後の状況の中、区と協力して安全を確保しながら施設運営を行った。</li><li>・コロナ前と比べて、稼働率は同等程度(8割程度)だが、利用者数は年間2,500人程度減少。高齢化によって、利用団体1団体当たりの人数が減っているためと考えられる。利用者の若返りが課題。</li><li>・利用者の安全に配慮しながら、可能な施設利用、事業の実施(16事業)について、工夫しながら対応できている。</li></ul>
指摘事項	該当なし
改善状況	該当なし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	開館日数346日、入館者数8,682人。区内利用者は67%
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	平均79%(A会議室88%、B会議室90%、C会議室70%、和室67%)
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	安全面や実施方法の工夫をしながら18事業を実施した。例年人気の企画に加え、ニーズを把握しながらの新規の事業も実施されている。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	近隣の浅間コミュニティハウスと連携を取り、新規団体登録については、どちらかの施設で登録すれば両施設が使えるようにした。
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	適正
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	適正
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	適正
	本市重要施策への実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	適正
随時	地区センター委員会 利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	運営委員会は5月に実施し、施設に対する意見交換を行った。利用者会議は令和6年2月5日に実施した。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	該当なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
ベ特 項き 筆 事 す	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	・Wi-Fiを設置し、利用者へのサービスの向上につながった。また、幅広い活動や便利な使い方を提案することで、部屋の利用促進につながると見		該当なし